編輯室の內外

△神明國道、京阪國道と地方廳で執行された重要國道の改良が完成する、政府の執行した京津國道も竣功する、と言つた調子で各地に竣功式が擧げらるゝのは我が路政の爲に欣快に堪へない、此調子で玆二三年も政府の國道改良事業が執行さるれば、幹線國道の難所は平定されて近代道路交通の經濟價を示すことゝ爲るのであるが、九年度はドー爲ることであろうと、今から氣に病むでゐる連中もある、併しいつも眼先きの變つたことを考へる路政當局ぢやもの、何とか方向轉換の策を採るであらうと樂觀するもある、編輯室は九十何度と言ふ溫度の下で談論を戰はしてゐる。

△そこへ訪れて來たのが丹羽社會局長官、路政僧の言ふことには、あなた此間の某紙に自ら當年の美少年と發表されたが、あれはアイスクリームの價値がある、と罰金を科せむとしたが、國道直轄工事の創始は俺の方の管理する失業救濟のお蔭だ、あの時の吉田社會局長官に罰金が納付されてあれば俺も納付する、ドーだには路政僧も返事が出ない、弱味を附込まれた路政僧に、失業者救濟事業として隨分各地で道路改良事業を起興せしめ、俺の方から補助を與へてゐる、詰り社會局は道路課の御手傳をしてゐる位だ此歲も補助する積りだと、そこで讀者各位にお傳へしたいことは時局匡救事業では支辨出來ない道路工事は何も違慮するの必要はない宜敷社會局へ失業救濟事業として補助を申請することだ。

△交通情勢調査で道路の動態が判明した、其の結果は目下集計されてゐるが、京濱國道が日本一であらうとの噂である、埼玉縣の調査に依ると同縣の管理する九號國道を通行する自動車は其の三分の二が他縣の車で、自分の縣のものは三分一しかないと言はれてゐる、他の府縣に於ても其の例は渺くないこと〻思はれるが、此邊からして筆者が永年主張し來つた、國道國家經營の政策が正當視せらるゝ譯、斯くして吾人の主張は日一日と實現さるゝこと〻爲る、路政の爲に喜ぶべきである。

○　○　○
○　○　○

本誌定價　五十錢
一ケ年分　金六圓

東京市麹町區大手町一丁目內務省內
發行所　社團法人道路改良會
東京市澁谷區幡ケ谷本町三丁目三五六
發行兼編輯者　小島效
東京市小石川區諏訪町五六
印刷所　常磐印刷所
印刷者　堀江關武